



造血細胞移植などによって定期予防接種の免疫が失われた人に対する再接種費用助成

白血病などの造血機能障害に対する治療や、抗がん剤治療などを行う場合、定期予防接種による免疫が低下もしくは消失し、感染症にかかりやすい状態になります。

以下の要件に該当する場合、再接種（任意接種）にかかる接種費用を助成します。

☑本市に住民登録がある20歳未満で、白血病などの造血機能障害に対する治療（骨髄移植、末梢血管細胞移植およびさい帯血移植）、抗がん剤治療などの医療行為により接種済みの免疫が消滅し、医師が再接種必要と認めた人

※助成額の上限あり。

※接種前に申請が必要です。

※必要書類など詳しくは、



長期療養者の定期予防接種

☑本市に住民登録があり、定期予防接種の対象期間に長期にわたる療養を必要とする病気にかかっていたなど、特別な事情により予防接種を受けることができなかったと市が認めた人

※接種前に申請が必要です。

※必要書類など詳しくは、



催し・その他

みんなで健活！

喜志西健康フェスタ 2026

「測って！動いて！学んで！楽しむ健康フェスタ！」を開催します。

📅11月14日(土)、午前10時～午後3時
📍喜志西小学校 ※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

🆓無料（当日直接会場へ）

閻里見さん（喜志西小学校区まちづくり協議会）〔☎070(2328)1430〕

アルコールでお悩みではありませんか

11月10日～16日はアルコール関連問題の啓発週間です。

アルコール依存症は、飲酒のコントロールができなくなる病気です。「依存症かも」と思ったら、自分や家族だけで抱え込まず、まずはご相談ください。

●相談窓口

府こころの健康総合センター〔☎06(6691)2818〕

※右図からも相談できます。



献血にご協力を

📅11月3日(祝)、午前10時～正午、午後1時～4時＝コノミヤ富田林店、11月22日(日)、午前10時～午後4時＝エコー・ロゼ

※献血の条件など詳しくは、問い合わせください。

閻市献血推進協議会〔☎(25)8261〕

広告枠

広告枠

がん検診

※保健センターで実施しているがん検診は、右図からも申し込み可。



種別	対象者	内容	日程など
胃がん	満50歳以上 2年に1回 (1976年以前の偶数年生まれ)	問診、胃内視鏡検査	㊦4月号広報に折り込みの「令和8年度保健事業案内」に記載
肺がん (結核健診含む)	満40歳以上 (年度内に1回)	問診、胸部エックス線検査	※市ウェブサイトでもご覧いただけます。 ㊭保健センターまたは実施医療機関
大腸がん		問診、便潜血反応検査	㊭保健センターまたは実施医療機関へ(先着順、電話可) ※各検診によって受診の対象外となる規定がありますので、詳しくは、保健センターへ問い合わせください。
乳がん	40歳以上 2年に1回 (1986年以前の偶数年生まれ)	問診、マンモグラフィー検査(乳房エックス線検査)	
子宮がん	20歳以上 2年に1回 (2006年以前の偶数年生まれ)	問診、視診、内診、頸部細胞診(医師が必要と判断した場合のみ体部検診)	

富田林病院からの案内

申し込み・問い合わせは、同病院 ☎(29)1121 へ(月～金曜日(祝日は除く)、午後2時～5時)

皮膚がん検診	㊦11/18(木)、午後2時～4時30分 ㊨皮膚がんを心配されている人のために、皮膚科専門医師の視診による検診 ㊫無料(予約制)
女性専用外来	㊦11/19(木)、午後1時～3時30分 ㊨女性医師による診察や治療相談 ※診療時間は一人当たり25分程度。 ㊩6人 ㊫有料(予約制)
ベビー マッサージ教室	㊦11/19(木)、午前10時30分～11時30分、午後1時～2時 ㊨赤ちゃんとのふれあい、スキンシップの方法 ㊩生後2～8カ月の子どもと保護者 ㊩各6組 ㊫770円 ㊭11/2(月)～、同病院へ(先着順)

富田林保健所からの案内 詳しくは、同保健所 ☎(23)2681 へ

富田林保健所では「エイズに関する相談」、「医療機関に関する相談」、「こころの健康相談」、「エイズ抗体検査」、「梅毒血清反応検査」、「クラミジア抗原検査」、「腸内細菌検査」、「ぎょう虫卵検査」、「飲用水・井戸水検査」、「骨髄バンクドナー登録」などを実施しています。



検診・予防接種

【産後ケア事業】

対象実施機関の拡大・自己負担額変更

出産後、お母さんや家族が安心して子育てができるよう、産後ケア事業を実施しています。



4月より利用できる対象機関と自己負担額を変更しています。
※申請方法など詳しくは、
右図をご覧ください。



特定保健指導を活用ください

糖尿病・高血圧症・脂質異常症などの生活習慣病と関係が深いメタボリックシンドロームを早期に発見するために、特定健康診査を受けましょう。

健診結果から生活習慣病予防が特に必要な人へ、特定保健指導利用券を送付します。

特定保健指導では、保健師や管理栄養士が、健診結果について説明します。



㊫無料

㊮保険年金課(内線155)

病気など、いざというときの連絡先 救急車が必要なときは「119」に電話!

休日急病診療

診療日 日曜日、祝日、年末年始
■内科・歯科
市立休日診療所 ☎(28)1333
午前9時～11時30分、午後1時～3時30分(午後は内科のみ)
■小児科(中学生まで)
富田林病院 ☎(29)1121
午前9時～11時30分、午後1時～3時30分

病院案内専用ダイヤル

大阪府救急医療情報センター
☎06(6693)1199(24時間)
大阪府の医療機関を探すとき
小児夜間救急 ☎072(958)0119
午後8時～翌朝8時(土、日曜日・祝日、年末年始は午後4時～)、中学生までの子どもの急病
※直接、病院へ行っても受診できません。

救急安心センター

おおさか
救急医療相談窓口 ☎#7119
I P 電話・ダイヤル回線
☎06(6582)7119
病院に行くか救急車を呼ぶかわ
迷ったときは相談を
(看護師が医師の支援体制の下、24時間、病気・ケガなどの相談に応じます)

小児救急電話相談

電話相談 ☎#8000
I P 電話・ダイヤル回線
☎06(6765)3650
午後7時～翌朝8時、子どもの急病についての相談
※受診判断の目安は下図からご覧ください。

